

他城郭事例(天守閣展示)

	大阪城	名古屋城	岡崎城	岐阜城	大垣城	熊本城	【参考】城彩苑(湧々座)
築造年月	昭和6年11月	昭和34年10月	昭和34年3月	昭和31年7月	昭和34年4月	昭和35年8月	平成22年3月
リニューアル年月	平成9年3月	平成9年7月	平成20年3月	平成21年7月	平成23年3月	?	
構造	鉄筋コンクリート造 5層8階	鉄筋コンクリート造 5層6階	鉄筋コンクリート造 5層6階	鉄筋コンクリート造 3層4階	鉄筋コンクリート造 3層4階	鉄骨鉄筋コンクリート造 5層6階	鉄骨造2階
延べ面積	5,072㎡	5,422㎡	835㎡	461㎡	504㎡	3,068㎡	2,136㎡
展示面積	1,887㎡	4,297㎡	748㎡	資料館113㎡		1,484㎡	1,205㎡
展示改修内容	<p>映像やミニチュア模型を駆使し、現代的な展示へ刷新</p> <p>1階:シアタールーム設置 2階:城に関する展示新設(パネル・鯨・鬼瓦のレプリカ展示) 3階:豊臣秀吉関連展示(黄金の茶室原寸大復元、秀吉時代と家康時代の大阪城本丸復元模型比較) 4階:歴史展示室 5階:大阪夏の陣図屏風の世界(ミニチュア模型と大型映像) 6階:回廊 7階:豊臣秀吉の一生(トリックビジョン:模型と映像を組み合わせた装置) ※各階下り階段前には、大阪城の歴史を映像と模型で紹介する「早わかり大阪城史」コーナーを設置</p>	<p>展示室テーマ「子供から大人まで、古き良き名古屋を楽しく学べる」</p> <p>3階:特殊な床材で、砂地の道路の感触を表現。城下町の街並み。 4階:焼失した本丸御殿をコンピューターグラフィックス映像で復元、展示。 5階:城関連歴史年表や、石垣に使われる石を縄で引っ張る「石引き体験コーナー」などを設置 6階:展望台</p>	<p>1階:事務所・券売所配置変更 2~4階:城郭のジオラマ模型を再塗装、江戸時代の城下町再現映像を映す大型モニター新設 5階:展望室 江戸時代初期の城絵図の複製画を床面に新設</p>	<p>階層ごとにテーマを設定(新たに織田信長をメインにした展示室を設置)</p> <p>1階:武具の間 2階:城主の間 3階:信長公の間 4階:望楼の間(展示室) 岐阜城資料館は、昔の武器庫、食糧庫を隅櫓城郭造りに復元。デジタルディスプレイで全国の城郭を紹介するなど展示改修</p>	<p>各階ごとにテーマを設定</p> <p>1階:関ヶ原合戦と大垣城に関する展示 2階:武士と庶民の文化や生活に関する展示 3階:オープンスペース(休息所) 4階:展望室</p>	<p>1階:今昔絵巻 (1)加藤清正の肥後入国から西南戦争まで一挙紹介 ①国造りものがたり ～加藤清正の時代～ ・加藤清正公がどのように国の発展の礎を築き、国を治めたかを紹介。 ②文と武のものがたり ～細川家の時代～ ・文化人としての名を揚げた細川家の「人づくり」「文化づくり」の功績を紹介。 ③熊本城今昔物語 ・明治維新後、西南戦争を中心に熊本城を巡る物語を紹介。 (2)VR(バーチャルリアリティ)で、江戸時代中期の熊本城を臨場感ある映像で再現 (3)大型紙芝居にて熊本城と城下町の魅力を伝える</p> <p>2階:物語御殿 迫力ある映像・役者によるエンターテイメント。熊本城から広がる歴史をドラマ仕立てで紹介。</p>	